

当面の日程

- 18日 公営競技評2024春闘学習会
(近畿ろうきん尼崎支店)
- 26日 パレスチナ自治区ガザでの戦闘の即時停止を求め緊急街頭宣伝行動 (JR元町駅前)

発行 全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp



県本部中央委員会

4月週及など課題を共有

粘り強い取り組みで賃金改善も

県本部は第215回中央委員会を2月9日に神戸市内で開催し2024春闘方針をはじめとする6つの議案を審議・討論し承認された。また、6人の中央委員から政治闘争や2023人勸の取り組み、単組強化や処遇改善実現などの発言があった。

冒頭、山下忠之委員長は「能登半島地震では、地理的要因で被災地へ支援が届きにくい状況。未だ復旧が見通せない。私たちは生活全般を支えることが仕事。」



池本中央委員 服部中央委員



木南中央委員 安田中央委員



白川中央委員 高橋中央委員

だからこそ、春闘期から市民生活を支える仕事を進めるうえで制度政策要求の前進も意識しなければならぬ」とあいさつした。その後、報告・議案提起のあと、質疑が行われた。三田市職労の池本中央委員から「会計年度職員の4月週及は熱心な嘱託分会の取り組み成果。市議選に組織内候補を擁立する。最大限の協力を」と取り組み報告と要請があった。淡路広域水労の服部中央委員は「会計年度の4月週及未実施への対応と

能登半島地震の災害支援への条件整備をお願いする」と要請。佐用ひまわり労組の木南中央委員は「会計年度4月週及について財源が確保されているのに未実施自治体がある。次年度は必ず実施を」と取り組み強化を求めた。高砂市職の安田中央委員からは「高砂市民病院の経営形態変更の動きがある。県本部の支援を」と要請を行った。淡路市職労の白川中央委員は「確定闘争で初任給改善を勝ち取り、在調も実施させたが、残った課題もあり春闘で追及していく」と賃金改善の報告があった。相生市労連

春闘討論集会

大幅賃上げは春闘から 統一闘争へ結集し課題の前進を

県本部は2月10日、ひよご共済会館で春闘討論集会を開催し、2024春闘勝利に向けて意思統一を行った。

山下忠之委員長は「今春闘は昨年以上の賃上げをめざすためにも、職場中小の賃上げ支援と連帯した取り組みが重要。また賃上げだけでなく休暇や福利厚生の充実など、独自課題の前進を図ろう」とあいさつした。



ひめゆりの塔を訪問

近畿地連は今年で結成70周年を迎え、あらためて組織強化に向け若年層への取り組みを進めることとし、2泊3日の沖縄フィールドワークが企画された。この取り組みに各府県本部からそれぞれ5人が参加し、地連全体として38人が沖縄の現地視察を行った。

「平和・人権・環境」の取り組みは兵庫県本部も非常に大事に取り組むのひととして。そもそも戦争や差別が横行している状態に学んだ。当時、日本軍は中学校(今の高校生)や師範学校(教師を育てるための学校)、高等女学校で学んでいる若

者も戦場へ駆り立てた。その数は2千人以上にもなる。まだ20歳にもならない若者たちが「鉄血勤皇隊」や「ひめゆり学徒隊」などとして日本軍の陣地づくりや弾薬運び、負傷した兵士の看護などをさせられた。沖縄の住民はことごとく戦争へと巻き込まれていった。そして、忘れてはならない人々がいる。戦争準備が進む沖縄に、朝鮮半島から大勢の人々が日本軍によって連れてこられた。正確な

人数は分かっているが、約1万人と言われている。今回のフィールドワークでは南風原文化センター、ひめゆりの塔、嘉数高台公園などをめぐり、各府県本部の交流を深めた。



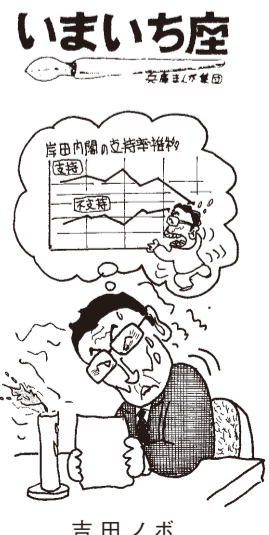
講演を行う山崎副委員長

また、北川寿一播磨ブロック事務局長から「安い掛金で組合員の可処分所得を増やすためにも、自治労共済を推進しなければならぬ。特に失職を防ぐための弁護士特約などもあり、組合員に知らせ、加入拡大をめざしてほしい」と自身の経験も踏まえ、自治労共済のスズメについて講演がされた。

午後からの人員確保、賃金闘争、定年延長の分科会報告は次号以降掲載予定。⑩

しこう

春一番も吹き先に日に東日本で春の嵐が吹き荒れた。暖冬が去り、職場に新しい仲間を迎える春の季節が直前だ。一方、兵庫の春の象徴であるイカナゴ漁が1日で終わったのが悲しい。これを読む頃は大手の春闘結果が出た頃だが、春闘開始直後から満額回答する企業名がメディアをにぎわした。違った見方をすれば新卒採用へ格好の企業PRを無料で出来たとも言える。大幅賃上げをした大手は、下請けや協力会社の取引に適正な労務費上昇分の価格転嫁を認めたのだろうか?これから本格的になる中小零細の春闘結果は労務費の適正な価格転嫁なしに前進はない。それは役所が外部の団体や職場中小への発注にも同じ問題がある。圧倒的多数の中小零細で働く人に春が来てこそ私たちの人勸も大きく前進する。そんな視点で組合があるからこそ春闘に取り組み、新しい仲間を組合に迎えよう。



吉田ノボ

公企評水道集会・下水道交流会 災害対応できる人員配置を 課題を交流し取り組み強める

県本部公営企業評議会は2月3日に、県立姫路労働会館で2024水道集会・第26回下水道部交流会を開催した。

県本部あいさつとして山下忠之執行委員長は「災害に対応できる人員とスキルを確保していく政策提言を組合活動の1つとして取り組んで欲しい。また、それに見合った処遇改善も要求し

事務局長による基調提起を



様々な課題解決に向け県の見解を求める交渉団

衛生医療評対県交渉

病院統合再編の問題点を訴える

安心・安全の地域医療確立と雇用確保を

県本部衛生医療評議会は昨年12月に提出した「公立病院機関及び保健衛生機関への支援などに関する要請」への対県交渉を、2月13日に県庁で行った。

編については「統合再編により、職員の待遇が良くなっているところはない。公務員の身分は職場選びの際に魅力的であり、人材確保の意味でも重要となる。公務員身分がなくなること

を考えていただきたい」と意見を伝えた。

安全に地域医療提供のため、年齢構成平準化の周知徹底」を強く訴えた。

員確保ではプラチナナース(定年退職前後の就業している看護職員)の確保等、職

立憲民主党 参議院議員

岸まきこ

とともに

全世代が安心して暮らせる
社会保障制度を
確立しよう!

自治労は、第27回参議院選挙の全国比例区に「岸まきこ」現参議院議員の擁立を決定しました。

岸まきこ 公式サイト
kishimakiko.com/
岸まきこ 検索

町職連協は2024年度交流会を2月22日にひょうご共済会館で町職10単組30人が参加し開催した。

など少しでも勝ち取れる部分にこだわり、春闘期から組合員のために頑張っている」と述べた。

た取り組み報告を受けた。その後「担い手育成・組織強化について」の事前アンケートを活用し、意見交換を行った。

町職連協 組織強化に向け議論 賃金運用の点検と改善を再確認



水田委員長が報告

交流会では、交流①として「賃金運用の点検と改善」をテーマに参加者の自治体モデル賃金のワークシート作成に取り組み、初

再確認した。

た取り組み報告を受けた。その後「担い手育成・組織強化について」の事前アンケートを活用し、意見交換を行った。

作品募集中!

自治労コンクール

第30回 自治労文芸賞
第31回 写真コンクール
2024 まんが大笑

2024年8月31日 締切

応募資格/自治労の組合員
応募先/郵送および電子メールにて受け付けます。
〒102-8464 東京都千代田区六番町1
自治労総合企画総務局
報道担当「000」コンクール係まで
2024oubou@jichiro.gr.jp
発表・機関紙「じちろう」紙上で順次発表の予定。「文芸」「写真」「まんが」の各受賞作品は自治労文芸第31号で紹介いたします。
応募上の注意/必ず「応募票」を作品に添付してください。

▼要項と応募票はこちら

2024年8月31日 締切 | 当日消印有効

長期共済 税制適格年金 余裕資金は退職後のために随時払へ!

かしく積み立てよう!

ご存知ですか? 随時払は、月払などと異なり、不定期に払い込むことができます。

大好評!

例えば 100万円を随時払すると20年で124万円に!
(10万円から1万円単位で利用できます。)

100万円 払い込み UP! 5年 104万円 UP! 10年 110万円 UP! 15年 117万円 UP! 20年 124万円

ご用意している退職後の保障 確定年金・終身年金

効率的にプラス!

長期共済では、他にも終身の医療保障や遺族(死亡)保障の用意があります。

こくみん共済 NEWS 5122G001

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

※2022年6月現在の予定利率等にもとづき試算したものです。なお、予定利率等は将来変更することがありますので、将来の支払額を約束するものではありません。随時払は積立期間が1年未満のとき、積立金・解約返戻金が掛金を下回ります。

契約にあたってはパンフレットをご覧ください。不明な点があれば、まずは所属の組合にご連絡ください。

こくみん共済(全労済) 自治労共済 推進本部 全日本自治労労働者共済生活協同組合

全労済自治労共済本部資料より引用